

2013年10月23日

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

Oracle 製品 Java の脆弱性に関するお知らせ

2013年10月16日に Oracle 社より Java の脆弱性について発表されました。
セキュリティ上の問題がございますので、内容をご確認の上、対応のご検討をお願いいたします。

－ 記 －

1. Java の脆弱性の内容と対応について

Java SE 5.0u51/6u60/7u40 までの各バージョンで、極めて深刻な脆弱性が報告されました。
詳細は下記 URL をご参照ください。

- Oracle Critical Patch Update - October 2013
<http://www.oracle.com/technetwork/topics/security/cpuoct2013-1899837.html>
- Oracle Java の脆弱性対策について(CVE-2013-5782 等) : IPA 独立行政法人 情報処理推進機構
<http://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20131016-jre.html>

※ AIX、HP-UX、HP NonStop OS の Java につきましては、日本アイ・ビー・エム株式会社、
日本ヒューレット・パカード株式会社へお問い合わせください。

2. お願い事項

以下の対応のご検討をお願いいたします。

- ① HULFT クラウド
Ver.1.2.0 から JDK 7 に対応しておりますので、Java のバージョンをアップデートする場合は製品を
Ver.1.2.0 以降にリビジョンアップ、またはレベルアップしてください。
- ② iDIVO
2013年11月6日リリース予定の Ver.1.5.0 から JRE 7 に対応しておりますので、Java のバージョン
をアップデートし、製品を Ver.1.5.0 にリビジョンアップ、またはレベルアップしてください。
- ③ HDC-EDI
HDC-EDI Base B2B/E²X は Ver.3.9.0 から JDK 7 に対応しておりますので、Java のバージョンをアッ
プデートし、製品を Ver.3.9.0 以降にリビジョンアップ、またはレベルアップしてください。
HDC-EDI Manager は Ver.2.3.1 から JDK 7 に対応しておりますので、Java のバージョンをアッ
プデートし、製品を Ver.2.3.1 以降にリビジョンアップ、またはレベルアップしてください。
HDC-EDI Base B2B LE は別途ご案内いたします。

以上